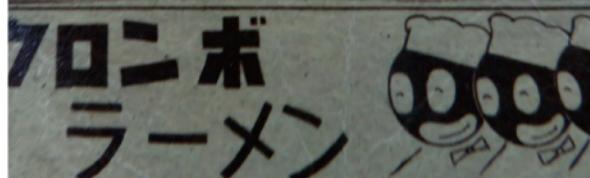


千代田界隈のレトロな風景



昭和33年の映画広告

時刻表付き
ラーメン店が懐かしい。



風

2018.7.1
-NO.238-

人・ひと日記

小林功

上の写真は町田にあつた映画館の昭和三十三年（六十年前）の正月番組の広告。訪問介護ご利用の西川さんのお母さんが保存していたものを見せていただきました。映っている女優は山本富士子さん。上映映画は二本立てで「地球防衛軍」「赤胴鈴之助」「柳生武芸帖」「敵中横断三百里」「サザエさんの青春」「錢形平次捕物控」等々。ちなみにこの時代の錢形平次役は大川橋蔵ではなく長谷川一夫でした。「有樂町でいいませう」というのも並んでいます。私が町田界隈に通い始めたのは、この三年後ぐらいからで目的はもっぱら映画館と書店通りでした。映画館は「町田映画」の他に「町田ロマン」とか「エトアール町田」というのもありました。東映系、大映系、松竹系等専門性がありました。しばらくの後ロマンポルノ系も登場。この裏面は横浜線原町田駅と小田急線新原町田駅の時刻表になっています。横浜線は一時間2本が基準ですが昼間は1本ないし2本という構成です。東神奈川行始発は4時46分。終電は23時55分となっています。時刻表の下にラーメン店の広告がついています。今は差別用語として使えないネーミングですが人気のあるラーメン店でした。外食などめったに出来ない時代でしたが映画を見て帰り道にここでラーメンを食べるというのは私にとって至福のひと時でした。（このコラスはいつも一人でした。）

ワールドカップが始まりました。今の時点は予選リーグの一回戦が終わったところ。日本はグループ最強と言われるコロンビアに勝利。ランキング下位チームががんばっているのが今大会の特徴でしょうか。今大会のヒーローはどの選手がなるのでしょうか?ポルトガルのロナウド、アルゼンチンのメッシ、ブラジルのネイマール、大会後は日本でプレーする事が決まったスペインのイニエスタ・・・。ベッカム人気でデイサービスも盛り上がった日韓大会は十六年前のことでした。世界のトッププレイヤーのスピードとテクニックのすごさがどの試合からも感じられます。一ヶ月、楽しみましょう。

発行 社会福祉法人 悠朋会
千代田相談支援センター
042-704-0261
千代田介護支援センター
042-704-0281
042-707-1434

ホームページアドレス

www.yuhokai-kaigo.com

アクティブサンデー：相武ガーデン



今月のアクティブサンデーは相武ガーデンにデイサービスの花壇に飾るお花を買いに出かけました。天気も良かったので、店の外にあるお花もゆっくり見て歩く事が出来ました。自分でお花を手に取ったり、店の方のお話しを参考にして、自分たちで選び、色々な種類のお花を購入してきました。

園芸



アクティブサンデーで買って来たお花（マリーゴールド等）の植え付けをしました。普段は中々土いじりをされない方もとても意欲的に参加されました。植え付けが終わつた後には花壇に並べ、綺麗に咲くようにと願いながらお水を撒きました。

7月の予定

おやつ作り	1日 (日)
交流会	2日 (月) 、 5日 (木)
紙芝居	7日 (土)
キーボード演奏	8日 (日)
体重測定	9日 (月) ~ 15日 (日)
折り紙	19日 (木)
シナプソロジー	22日 (日)
民謡	24日 (火)
誕生会	25日 (水) ~ 31日 (火)



カラオケ



カラオケの機械を新調しました。いつものカラオケはもちろんですが、体操プログラムや昔懐かしの映像なども入っていて、日中のちょっとした時間の合間に見たりしています。脳トレなどもあり、皆で楽しみながら、参加されています。また、タッチパネルのリモコンではモグラたたきやゴルフゲームなどの簡単なゲームができます。男性の方も意欲的に行なっていて、利用者さん同士の会話も弾まれています。

父の日：バラ



17日の日曜日は父の日。女性の職員から男性の利用者さんにバラをプレゼントさせて頂きました。皆さん笑顔でお持ち帰りになられました。

クラフト活動



押し花



花飾り



七夕飾り

押し花を絵葉書にし、それを自分や家族宛に送りました。届いた時の感動は格別だったようです。

今回はヘルパーステーション千代田を12年余りご利用下さり今は施設で暮らしておられる浅井春恵様をご紹介させて頂きます。新人ヘルパーが何人もお世話になりました。お一人暮らしにヘルパーは冷や冷や心配をしていましたが、実際に自身らしい生活を貢いておられたお一人です。外出介助も度々ご利用頂き色々な所へお共させて頂きました。いつもちょっととしたハプニングがあつたものでした(笑)。思えば悔いを残さず過ごされたのだなと感じております。今はベット上のお暮しではありますが、おしゃべりは以前と変わらず次々と話題が続きます。ご本人様らしく過ごされているご様子を嬉しく思いました。

ヘルパーステーション千代田 渡辺

私の人生は上々だ(前編)

浅井 春恵

私は小さい時は自分の障害を恨み泣いていました。外を歩けば後ろから私の歩き姿を真似しながら着いてくる子供達がいました。見られても構わないと思えるまで時間が掛かったものでした。成人になり洗濯工場に就職することができました。



『私の人生は上々だ』後編は、紙面の都合上次号に掲載します

子育ては母乳を与える事から必死でした。
座った姿勢から何とか抱き上げ母乳を飲ませていました。



左の方は、ヘルパーステーション千代田のイベントで知り合ったお友達です。

この主人と出会い2人の娘を授かりました。お産の時には看護師に「こんな身体で育てる事が出来るわけないでしょ」と言われ「きっと育てて見せる」と強く思ったものでした。

編集後記

家から事務所まで50分かけて歩く。主食の白米は少食か食べない。夜食のラーメン2玉は禁止。過酷な日々を過ごしています。最近顔がスマートになつたような気がします。皆には気のせいではないかと言われます。誰にでも分かるぐらいまで、続けますよ。H

事業所対抗ソフトボール！

今年も相模原市内の事業所対抗ソフトボール大会に参加しました。事前練習も行い、気力十分で試合に臨みました。



1回の表、4番の小林部長からタイムリーヒットが飛び出し先制！今年も1回戦突破かと盛り上がりいたら、相手の猛打を浴び2回までに17失点。3回コールド負けを喫しました。35分で試合が終了。楽しくも課題の残る大会となりました。